

事業番号：3 健康マイレージ連携アプリ事業（新規事業）

予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)							
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	繰入金	地方債	その他	一般財源
183 千円								183

○事業の目的・効果

健幸都市いわくらの実現のためには、日頃の生活習慣の改善を通して疾病の発症予防に努めるとともに、各種健康診査の受診や適切な治療の継続等により重症化予防を図る必要がある。今後ますます高齢化が進展するなか、健康づくりは個人の取組だけでなく、行政・事業所・市民等が連携し、社会全体で個人の健康を支え、守るための環境づくりが重要であることから、市民の主体的な健康づくりを支える健康マイレージ連携アプリ「あいち健康プラス」を導入し、市民が生涯を通じて主体的に健康づくりに取り組めるよう環境の整備を図る。

○事業の内容

<アプリの概要>

愛知県が健康づくり支援ツールとして作成した、あいち健康マイレージ事業と連携した「あいち健康プラス」は、日々の歩数記録、健康目標の設定、体重・血圧の記録等、生活習慣の改善及び健康管理を支援するアプリである。

市町村版は、岩倉市が設定した内容の「いわくら健康マイレージ事業」の利用ができるものとなっており、健康づくりに取り組むことによりたまったポイントで優待カード「まいか」を取得できる。

<いわくら健康マイレージの概要>

対象者 小学生以上の市民及び市内在学・在勤者

実施期間 令和3年5月中旬～令和4年3月31日

○積算根拠

【歳出】

健康マイレージ連携アプリ負担金 183 千円

<自治体負担金>

愛知県が開発した健康マイレージ事業用のアプリの保守・運営費の一部をアプリを利用する市町村で負担する。令和3年度は16市3町が導入予定。費用負担は令和3年度から発生し、負担額は県から示され、導入自治体数により毎年度変動がある。